

## 勉強の仕方 of 工夫

シリーズその4

### ★★「何がわからないかわからない」はどうすればよいか?★★

#### 確認する

「何がわからないかわからない」ときは、問題集やテストを活用して、理解できていないところを見つけよう。

わからないところを見つけよう!

- 問題集を解く . . . 自主学習講座を活用しよう!
- 中学で習う内容が網羅されている問題集を一冊用意して、最初のページから解いていこう。
- 途中を飛ばしたりせず、全部の問題を解ききることが大事です。
- テストの答案の見直しをする
- 今まで受けてきたテストの答案を見直して、どの問題が解けなかったのか確認しよう。
- 不注意によって解けなかったのか、理解不足によって解けなかったのか、振り返ろう。

#### ◎間違い直しノートを作ろう!◎

問題集やテストで解けなかった問題をノートにまとめよう。間違えた理由や解き方、公式、語呂合わせなどの理解に必要な情報を書き込むと、試験直前の見直しに役立ちます。復習になるだけでなく、間違いやすい所がまとめられた、自分専用のノートができます。

問題 間違えた理由	公式 • 文法 • 語呂 合わせなど
解き方・解答解説	

#### 理解する

解けなかったところは、問題集やテストの解答・解説、教科書、ノート、参考書などで勉強し直そう。

納得するまでやろう!

- 教科書を読み返す
- 文章や図・表にまとめる
- 先生や友達に質問する
- 友達に説明する

#### 定着させる

勉強し直して理解できたら、解けなかった問題を解き直すことや、繰り返し勉強することが大切です。

ヒントなしで解いたら定着した証!

- 繰り返し書く
- 繰り返し音読する
- 練習問題をたくさん解く
- 友達と問題を出し合う